要旨

試験委託者

環境省

表題

2,4,5-トリクロロフェノールの藻類(Selenastrum capricornutum)に対する生長阻害試験

試験番号

0210EAL

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.201「藻類生長阻害試験」(1984 年)に準拠して 実施した。

(1) 被験物質:

2,4,5-トリクロロフェノール

(2) 暴露方式:

開放系(通気性シリコン栓)で振盪培養(100 rpm)

(3) 供試生物:

Selenastrum capricornutum (ATCC22662 株)

(4) 暴露期間:

72 時間

(5) 試験濃度(設定値): 対照区, 0.22, 0.46, 1.0, 2.2 および 4.6 mg/L, 公比; 2.2

(6) 試験液量:

100 mL(OECD 培地)/容器

(7) 連数:

3 容器/試験区

(8) 初期細胞濃度: 1×10⁴ cells/mL

(9) 試験温度:

23±2 ℃

(10) 照明:

4000 k(±20%の変動内、フラスコ液面付近)で連続照明

(11) pH:

暴露期間中、pH の調整は行わない

(12) 分析法:

HPLC 法

結 果

(1) 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時の被験物質濃度は、全ての濃度区において設定通り(100%)であったが、暴露終 了時には設定の 28~35%まで減少した。阻害濃度の算出には暴露開始時の測定値を採用した。

(2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 EbC50(0-72):

1.6 mg/L(95%信頼区間: 1.5~1.8 mg/L)

最大無作用濃度 NOEC_b(0-72):

0.46 mg/L

(3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 E,C50(24-48):

2.4 mg/L(95%信頼区間: 2.3~2.6 mg/L)

最大無作用濃度 NOEC_r(24-48):

1.0 mg/L

50%生長阻害濃度 E_rC50(24-72):

2.6 mg/L(95%信頼区間: 2.5~2.8 mg/L)

最大無作用濃度 NOEC,(24-72):

1.0 mg/L